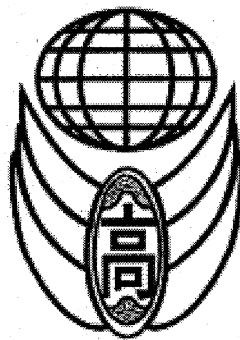


令和5年度

P T A 総会資料



令和5年5月14日(日)

沖縄県立那覇国際高等学校 P T A

目 次

P T A総会会順	1
令和5年度学校経営方針等について 校長 仲宗根 勝	2
令和4年度P T A活動報告	4
令和4年度P T A一般会計決算報告書(第1号議案)	13
令和4年度進路指導費収支決算書(第1号議案)	14
令和4年度監査報告書(第1号議案)	15
PTA 会則の改正案(第2号議案)	16
令和5年度P T A役員案(第3号議案)	17
令和5年度P T A活動方針案(第4号議案)	18
令和5年度P T A年間活動計画案(第4号議案)	19
令和5年度P T A組織図案(第4号議案)	20
令和5年度P T A一般会計予算案(第5号議案)	21
令和5年度進路指導費予算案(第5号議案)	22
報告事項	23
令和4年度派遣費決算書	24
令和4年度学校取扱金決算一覧表	25
令和5年度校納金明細書	26
資料	27
令和5年度職員一覧	28
令和4年度卒業生の進路別合格数一覧	29
令和4年度学校評価生徒アンケート	30
令和4年度度学校評価保護者アンケート	31
沖縄県立那覇国際高等学校P T A会則	32

令和5年度 PTA総会会順

1. PTA会長挨拶

2. 学校長挨拶

3. 議長選出

4. 議事

報告事項 令和4年度活動報告

第1号議案 令和4年度一般会計収支決算報告及び進路指導収支決算並びに監査報告

第2号議案 PTA会則の改正について

第3号議案 令和5年度役員の承認について

第4号議案 令和5年度活動方針、年間活動計画及び組織図について

第5号議案 令和5年度一般会計予算及び進路指導費予算について

5. 議長解任

6. 報告事項

校納金決算報告

令和4年度派遣費決算

令和4年度校納金一覧表決算

令和5年度校納金明細書

7. 表彰

【P被表彰者】

大西 誠人（令和4年度会長、令和3年度会長、令和2年度副会長）

伊禮 泉（令和4年度総務部長・3学年副委員長、令和3年度副会長、令和2年度文化研修部長
・3学年副委員長）

安藤 由紀子（令和4年度副会長、令和3年度副会長、令和2年度1学年副委員長）

萩原 雄三（令和4年度文化研修部長、令和3年度文化研修部長、令和2年度文化研修副部長）

金城 光敬（令和4年度3学年委員長、令和3年度2学年委員長、令和2年度1学年委員長）

佐和田 洋子（令和4年度3学年会計、令和3年度2学年会計）

真栄城 孝（令和3年度総務部長、令和2年度総務副部長）

【T被表彰者】

上江洲 隆 校長（令和4年度顧問、令和3年度顧問）

島崎 貴志 教諭（令和4年度3学年副委員長、令和3年度2学年副委員長）

渡久地 樹 教諭（令和3年度3学年副委員長、令和2年度2学年副委員長）

町原 尚忠 教諭（令和3年度、令和2年度、令和元年度生活指導部副部長）

沖縄県立那覇国際高等学校 スクール・ポリシー

1 アドミッション・ポリシー（生徒募集方針）

本校では、以下に示す生徒を募集する。

- (1) 自立心を身につけ、基本的生活習慣の確立と凡事徹底（時間厳守、あいさつ、身なり、整理整頓等）が実践できる生徒
- (2) 向学心・好奇心・探究心が旺盛で、主体的に課題を発見し、広い視野と論理的思考に基づき、周囲の人たちと協働しながら課題を解決することのできる生徒
- (3) 人権意識や規範意識が高く、思いやりの心を持ち、自他の人格を尊重することのできる生徒
- (4) 高い志を持ち、何事にもあらゆる機会をとらえて、積極的かつ粘り強く挑戦することのできる生徒

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

学校教育目標の具現化、及び生徒個々の進路実現に向け、次の方針に基づいて、各科（普通科・国際科）における特色ある教育課程を編成する。

(1) 普通科

- ① 生徒の多様なニーズに応える進学対策を推進し、生徒一人一人の進路目標の達成を図り、国際社会において活躍できる能力を育成する。
- ② 情報活用能力の育成を図り、高度情報通信ネットワーク社会を豊かに生きる態度を育成する。
- ③ 将来の社会生活に必要な職業観・勤労観を養い、自己実現への意欲と忍耐力を培い、自ら課題を設定し、その解決方法を探り、克服する態度を育成する。

(2) 国際科

- ① 外国語教育を重視し、国際理解教育や国際交流を推進するとともに、国内外の外国語系及び国際学系上級学校進学希望者等の進路目標を達成させる。
- ② 情報活用能力の育成を図り、高度情報通信ネットワーク社会を豊かに生きる態度を育成する。
- ③ 将来の社会生活に必要な職業観・勤労観を養い、自己実現への意欲と忍耐力を培い、自ら課題を設定し、その解決方法を探り、克服する態度を育成する。

※また、教育課程の実施に当たっては、以下の点に留意する。

- ① 「主体的・対話的・深い学び」に視点をおいた授業の推進
- ② BYOD (Bring Your Own Device) 等、ICTの活用
- ③ SGHに関する研究内容（系統立てた探究活動）の継続
- ④ 論理的思考力に基づく課題解決能力の育成を目指した理数教育の充実
- ⑤ 英語力の向上並びに他の語学教育（中国語、仏語、西語）の充実、資格取得指導の充実

3 グラデュエーション・ポリシー（生徒育成方針）

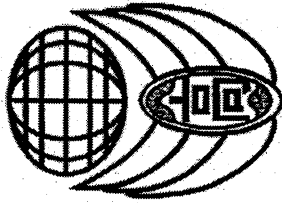
- (1) 自らを律し、自ら判断し、高い目標を掲げて主体的に学ぶことができる人間の育成
- (2) 自他を大切にし、敬愛の念を持って責任ある行動のできる人間の育成
- (3) 自国及び郷土の自然や文化に誇りを持ち、世界に飛躍して活躍し得る国際的な知見と行動力を備えた人間の育成
- (4) 確かな学力、豊かな心、心身の健康など、社会生活の中で「真に生きて働く力」を有する人間の育成

沖縄県立那覇国際高等学校 学校経営グランドデザイン

校是：右文尚武
 学業を尊び（右文）、部活動にも励む（尚武）

校訓：自主・敬愛・飛躍

教育目標
 一人一人の個性の伸長に努め、創造性・国際性・協調性を培い、時代の変化に柔軟に対応し、国際化・情報化の社会において活躍できる心量かで、逞しく生きる主体的な人間を育成する。



目指す生徒像

- ① 主体的に課題を発見し、考え、解決できる生徒
- ② 思いやりがあり、自他の人格を尊重できる生徒
- ③ 確かな学力・豊かな心・健やかな体を有する生徒
- ④ 失敗を恐れず何事にも積極的に挑戦する生徒

目指す学校像

- ① 生徒が生き生きと活動できる安全安心な学校
- ② 生徒の自己実現を図る学校
- ③ 国際的な広い視野をもった生徒を育成する学校
- ④ 社会との連携を大切にし地域から愛される学校

目指す教師像

- ① 生徒の個性を最大限に伸ばさせる教師
- ② 教育への使命感と情熱にあふれる教師
- ③ 向上心旺盛で、常に自己研鑽に努める教師
- ④ 和を大切にし、他者と協働することのできる教師

学校経営における重点目標

学 校 経 営

- ① 職員の連携・協働体制の確立（スタッフ会議の充実、早めの報・連・相）と教育計画の円滑な実施
- ② 生徒支援体制の強化（長欠や不登校への早期対応、いじめの未然防止）
- ③ 保護者や関係機関との連携・協力（HPPによる情報発信、三者面談、学級PTA等）
- ④ PDCAサイクルに基づいた学校経営（教職員評価システム、各学期反省、学校評価等）
- ⑤ 私費会計を含む学校事務の適切な処理と適正・公正な予算執行
- ⑥ 潤いとゆとりある教育環境の整備（環境美化の充実、施設・設備の適切な管理）

学校教育の管理

- ① 進路実現に向けた取組の充実（教育課程の完全実施、諸講座、模擬試験）
- ② 主体的学習者の育成（学習支援ソフトの活用、朝学の活用、自主学習の奨励）
- ③ 凡事徹底（基本的生活習慣の確立、あいさつの励行、時間厳守、規則・身なりの遵守）
- ④ SGH活動の継続・発展（探究活動とおとした課題発見・解決能力の育成）
- ⑤ 学校生活に潤いを与える行事の充実、時間内の効率的な部活動（体験活動による生きる力の育成）
- ⑥ 異文化理解教育並びに外国語教育の充実（海外留学・交流、語学研修、資格取得の推進）

職員の管理・育成

- ① 校内研修の充実、並びに校外研修及び先進校視察（先進事例研究）への積極的な職員派遣
- ② 風通しの良い職場環境作りとOJTの視点に立った普段からの自己研鑽の奨励
- ③ 教職員評価システムの目標管理を活用した教職員の資質能力の向上
- ④ ICTを活用した「主体的・対話的・深い学び」に関する授業研究（公開授業や互見授業の推進）
- ⑤ 服飾研修やコンプライアンス・リーダーを活用した職員の規範意識の醸成と服務規律の遵守徹底
- ⑥ 職員の福利・厚生充実及び業務の効率化による働き方改革の推進（持続可能な職場づくり）

PTA活動報告

部会名 総務部

部会長名 伊禮泉

1. 活動報告

活動名称	実施日時	実施場所	活動内容	参加者	備考
総務部会	5月26日(木) 18:30~19:50	PC室	第1回部会 部員初顔合わせ、自己紹介 6月18日(土)のPTAバザーについて →メニュー決め	10人	
総務部会	6月2日(木) 18:30~19:50	PC室	バザーの詳細についての打ち合わせ	13人	
総務部会	6月10日(金) 18:30~19:50	PC室	バザー当日の役割分担	9人	
那覇国祭 PTAバザー	6月18日(土) 8:00~14:00	セミナー ハウス	皆さん朝早くから集合して、会場の掃除、 会場準備、販売、片付けまで本当に良く動 いてくれました。おかげ様で大盛況でし た。 ※売上金 <u>77,367 円</u> を 1/17 に日本赤十字 社沖縄県支部にウクライナ人道支援とし て寄付致しました。	7人	
総務部会	11月14日 (月)18:30~ 19:50	PC室	第4回部会 講演会についての話し合い	5人	
講演会	1月28日(土) 9:00~11:00	セミナー ハウス	「大人のお金の勉強会」講師：浦崎直壮さ ん (iDeCo, つみたて NISA 等投資のお話)	23人	

2. 活動の所見・反省・課題・改善点等

コロナで大きなイベントがほとんど中止になってしまいました。那覇国祭はそんな中で約2年ぶりの保護者も参加出来る催し物になりました。PTA 役員の中で実際にバザーを体験した人がほとんどいない中、手探りで企画が始まりました。最初は不安もありましたが総務部の皆さん、そして三役の皆さんの協力のおかげで無事バザーを終了する事が出来た事感謝します。令和5年に入り1月28日に「大人のお金の勉強会」という講演会を開催し、23名の方が参加、大好評で終了しました。

3. 次年度に向けて

次年度は体育祭ということで文化祭程のタフな活動は無いと思います。飲み物の販売だけでいいと思うので、部員の皆さんの負担も少し軽くなると思います。お金の勉強会の講演会はまた開催しても良いかなと思います。

令和4 年度

PTA 活動報告

部会名

進路対策部

部会長名

吉田 真美

1. 活動報告

活動名称	実施日時	実施場所	活動内容	参加人数	対 象
進路講演会 ～親奨学金申請 手続き間近！知 っておきたい奨学 金最新情報～	4月28日 (木) 18:30～19:30	セミナー ハウス (黎明館)	講師は、奨学金アドバイザーの福井剛司氏(まなびシード)を招いて、「子供を進学させるお金の話」についてご講話いただきました。主な内容は、奨学金の詳しい説明、日本学生機構の貸与・給付型の奨学金についてでした。	保護者61 生徒18	3学年 保護者と 生徒
進路講演会 「進路目標達成の ために」	5月13日 (月) 18:30～20:00	セミナー ハウス (黎明館)	講師は、大山純治氏(北九州予備校小倉校営業推進部長)を招いて、大学選びや受験生を持つ保護者の心構えについてご講話いただきました。	保護者47	1・2学年 保護者
進路講演会 「類型・選択科目 説明会～希望進 路実現に向けて ～」	7月15日 (金) 18:30～19:30	Zoom	講師は、本校1学年主任の新垣辰巳先生。大学選びに必要な情報を保護者に説明していただきました。また、保護者からも子供たちの学校生活や家庭での生活状況についての相談や質問できる時間になりました。	61端末	1学年 保護者
保護者 OB を招 いての保護者 座談会	10月17日 (木) 18:30～19:30	視聴覚室 →物理室	保護者 OB3名をお招きして、体験談をお話していただきました。それぞれのお子さんの受験のパターンや具体的な体験談はとても参考になったという感想もありました。	18人	2、3年生 保護者
進路講演会 ～お金から考える 進路づくり～	12月5日 (木) 18:30～19:30	セミナー ハウス →4F 視 聴覚室	講師は、まなびシード久米忠史先生。キャリア教育を含めて、奨学金についての講演をしていただきました。	32世帯53人 保護者 生徒	1、2学年 保護者と 生徒
部 会 ①	10月14日 (金) 18:00～	マクドナル ド 天久うぼう 薬市店	10月17日「保護者 OB を招いての座談会」に向けての役割、内容確認。	部員5人	
部 会 ②	1月26日 (木) 19:00～20:00	ロッテリア 那覇安岡 店	・ 組織改編について。 ・ 次年度の活動計画案について。	部員8人	

2. 活動の所見・反省・課題・改善点 等

- ・今年度は、感染状況をみながら、対面での活動を開催することができた。
- ・最新の情報を得るために奨学金や受験の専門講師に来ていただく講演会も必要であるが、本校教諭や保護者 OB からの情報を得ることで、進路について家庭で話す機会へつながると思われる。
- ・また、活動を進めていく中で、少ない部員での開催は厳しい状況があった。次年度は、活動体制への進路対策部員と対象学年評議員の協力が望まれる。

3. 今後の活動予定

- ・令和5年5月1日(月)に、まなびシード奨学金アドバイザーの久米忠史先生を招いての奨学金講演会を対象を2回に分けて開催予定です。
- 1回目 2、3学年生徒 17:00～18:00
- 2回目 3年生保護者 18:30～19:30

PTA 活動報告

部会名

環境保健部

部会長名

嶺井 真由美

1. 活動報告

活動名称	実施日時	実施場所	活動内容	参加人数	備考
臨時美化作業	8月20日 (土) 8:30～10:30	学校内 中庭	学校周辺の垣根剪定とゴミ拾い 校内の草刈り	30名 (生徒1)	(OB 3)
初顔合わせ	10月8日 (土) 9:00～11:00	学校内 中庭	部員の顔合わせ プランター作り	12名	(OB 3)
環境美化活動	11月12日 (土) 9:00～11:00	学校内 中庭	校内美化作業 プランター花植え 対象:3学年 保護者・生徒	18名 (生徒1)	(OB 3)
新都心公園 地域美化清掃	12月18日 (土) 9:00～11:00	新都心 公園	新都心公園内とその周辺地域の清掃活動 対象:環境保健部	8名	(OB 3)
環境美化活動 「共通テスト前」	1月7日 (土) 9:00～11:00	学校内 中庭	校内美化作業 学校周辺のゴミ拾い 対象:2学年 保護者・生徒	17名 (生徒6)	(OB 1)
環境美化活動 「卒業式前」	2月25日 (土) 9:00～11:00	学校内 中庭	校内美化作業 学校周辺のゴミ拾い 対象:1学年 保護者・生徒	45名 (生徒10)	(OB 3)

2. 活動の所見・反省・課題・改善点 等

- 生徒・保護者の参加率を上げる方法を検討していきたい。
 (参加可否アンケートの回答率 平均 34世帯)
 (参加者 平均 15人)



環境保健部の活動内容

3. 次年度に向けて

- 生徒、保護者・OBの皆さま・当銘先生、美化作業へのご参加ありがとうございました。
 次年度も、美化作業へのご協力よろしくお願いします。

PTA 活動報告

部会名

生活指導部

部会長名

知名定徳

1. 活動報告

活動名称	実施日時	実施場所	活動内容	参加人数	備考
夜間パトロール	2月24日 (金) 18:30～20:00	新都心 周辺	新都心公園周辺での夜間パトロール	5人	
卒業式での 立哨	3月1日 (水) 08:30～13:00	学校周 辺の店 舗	卒業式への参加者の車両が周辺店舗へ 違法駐車するのを防止する。 グッドウィル、one or eight, 正門前ローソン	12人	
入学式での 立哨	4月7日 (金) 12:00～14:00	学校周 辺の店 舗	入学式への参加者の車両が周辺店舗へ 違法駐車するのを防止する。 グッドウィル、one or eight, 正門前ローソン	7人	
	月日 () 00:00～00:00				
	月日 () 00:00～00:00				
	月日 () 00:00～00:00				
	月日 () 00:00～00:00				
	月日 () 00:00～00:00				

2. 活動の所見・反省・課題・改善点 等

今年度もコロナ感染症の感染拡大防止の為に、殆どの活動が縮小及び中止となった。
 10月29日・30日には「浦添てだこまつり」でのパトロールを予定していましたが、まつり自体が縮小開催となったことから、那覇国際高校の参加は見送りとなりました。
 「新都心 安心安全なまちをつくる会」が主催の毎月第三金曜日の夜間パトロールへの参加を予定していましたが、感染の再拡大から2月の開催までの全てが中止となった。
 卒業式での周辺店舗での立哨では、生活指導部の関与度合いが把握できていなかった為に、学校との連携が上手くいかず、混乱してしまった。

3. 次年度に向けて

「新都心 安心安全なまちをつくる会」との連携を密に取れるようにする。
 卒業式での立哨当番の募集では、早め早めに学校と連絡を取り、情報は運営委員会のグループラインにて共有する。

PTA 活動報告

部会名

広報部

部会長名

濱川紀代子

1. 活動報告

活動名称	実施日時	実施場所	活動内容	参加人数	備考
第 1 回部会	5 月 30 日(月) 18:30~19:50	小会議室	部員顔合わせ、前任者からの引継ぎ、今年度の活動計画の確認	7 名	
那覇国祭写真撮影	6 月 18 日(土) 18:30~19:50	体育館 各教室	那覇国祭の舞台・展示・バザーの各部門と PTA バザーの写真撮影	7 名	PTA 腕章借用
第 2 回部会	6 月 22 日(水) 18:30~19:50	小会議室	広報誌「天久が原」第 66 号編集会議 7/1 印刷業者に USB データ提出	6 名	
第 3 回部会	7 月 8 日(金) 18:30~19:50	小会議室	校正(1 回目)、スケジュール確認 7/11~13 SNS 上にて校正(2 回目)	5 名	
発行	7 月 20 日(水)		第 66 号発行		
広報誌コンクール出品	9 月 5 日(月)		第 31 回沖縄県高等学校 PTA 広報誌コンクールに「天久が原 66 号」を提出		
広報誌研修会参加	9 月 24 日(土) 14:40~16:20	教職員共済会館	令和 4 年度広報誌制作研修会参加 会場と zoom にて web 参加	2 名	
第 4 回部会	10 月 26 日(水) 18:30~19:50	小会議室	広報誌「天久が原」第 67 号編集会議 1/17 印刷業者に USB、書道部作品提出	5 名	
第 5 回部会	1 月 31 日(火) 18:30~19:50	小会議室	校正(1 回目)、スケジュール確認 3 年生色紙回収、業者に預ける	3 名	
第 6 回部会	2 月 8 日(水) 18:30~19:50	小会議室	校正(2 回目) 2/10~14 SNS にて校正(3 回目)	5 名	
発行	2 月 28 日(火)		第 67 号発行		

2. 活動の所見・反省・課題・改善点 等

当初の予定通り、7 月と 2 月の 2 回発行。66 号は那覇国祭の写真盛り沢山の内容で、躍動感溢れる生徒の様子を伝えました。67 号は各学年レクや生徒の活躍、3 年生のメッセージ等、ページ数が足りないほど濃い内容で、嬉しい悲鳴の編集でした。

1 年を通して運営委員会や各専門部の活動の中で、校長先生・教頭先生、PTA 三役、各部長・副部長と親しくさせていただいたことで、執筆や写真提供の依頼・回収がスムーズに運びました。ご協力ありがとうございました。

今後の課題として各専門部の活動や学年レクに参加された生徒や保護者さんに、その場で感想を聞いて記事にしても良かったかなと思いました。

生徒の活動について全て賀数先生に依頼しましたが、ご多忙の中でも快く請けてくださるのでとても心強くありがたかったです。

3. 次年度に向けて

「天久が原 66 号」が、県高等学校 PTA 広報誌コンクールにおいて優良賞に選ばれたことは、人数の少ない広報部員にとってモチベーションアップになったと思います。

次年度も右文尚武の那覇国生の笑顔をたくさん掲載したいと思います。

PTA 活動報告

部会名

文化研修部

部会長名

萩原雄三

1. 活動報告

活動名称	実施日時	実施場所	活動内容	参加人数	備考
第1回部会	6月21日(火) 18時半～19時 45分	PC室	・オンリーワン自己紹介 ・方向性(親睦・文化研修・生徒にも役立つ、ツアー・講義・映像)	部員9名	お菓子「どら焼き」
第2回部会	7月12日(火) 18時半～19時 45分	小会議室	・活動案(琉大スマート見学・赤瓦ボランティア・まちまーい・身近な場所・地引網・受験食事講座)	部員7名＋ 教員1名	お菓子「沖縄伝統菓子」
第3回部会	9月6日(火) 18時半～19時 45分	小会議室	・10/30・11/20 ツアー開催(県立博物館バックヤードツアー・首里城まちまーい・新都心ツアー)	部員9名＋ 教員1名＋ 副会長1名	お菓子「ミスタードーナツ」
第4回部会	9月20日(火) 18時半～19時 45分	小会議室	ツアー内容決定 ① 今しか見れない首里城近辺 ② 身近な新都心探訪	部員8名＋ 教員1名	お菓子「キャッスルのスフレケーキ」
第5回部会	10月25日 18時半～19時 45分	小会議室	第1回ツアー詳細担当確認 第2回ツアー募集確認	部員7名＋ 教員1名	お菓子「いまいパンのきなこ揚げパン」
第1回ツアー研修	10月30日(日) 9時～14時	集合:首里城	「首里城周辺と今の首里城を再発見する史跡巡り」講師:賀数仁然氏 ★詳細は学校HP⇒	部員7名 (総参加者28名)	
第6回部会	11月15日(火) 18時半～19時 45分	小会議室	第1回ツアー反省 第2回ツアー最終打合せ	部員7名＋ 教員1名	お菓子「名護のえびすまんじゅう」
第2回ツアー研修	11月20日(日) 9時～14時	集合:那覇国際高校	「那覇新都心・那覇国際高校周辺の歴史・文化巡り」講師:外間政明氏 ★詳細は学校HP⇒	部員7名 (総参加者20名)	
第7回部会	12月6日(火) 18時半～19時 45分	小会議室	第2回ツアー反省、次年度について(組織改編・役員選考)	部員7名＋ 教員1名	お菓子「あまおうケーキ」

2. 活動の所見・反省・課題・改善点等

短期間に集中して「今の首里城」「学校近隣」という家庭でも会話が弾みそうな2回のツアーを実施できました。部員の協力体制が充実しており、役割分担等もスムーズでした。コロナ対策も鑑み、貸切バスを利用しないことを選択したため実行予算に余剰ができました。その分をフォトブック作成配布等も検討しましたが、残念ながら実行には至りませんでした。

3. 次年度に向けて

PTA 組織改編が検討されていますが、「文化を感じつつ隣の方と話しながらかいて汗をかく」というリアルな体験活動が、「より多くの会員交流と親睦」「挨拶以上の人間関係形成」「新しいメンバーの PTA 活動参加へのきっかけ」「参加していない方々や生徒への共有」につながり、「楽しく参加したい PTA」に貢献できるとステキだと思っています。

PTA 活動報告

部会名 1学年委員会

部会長名 黒木 真澄

1. 活動報告

活動名称	実施日時	実施場所	活動内容	参加人数	備考
委員会	6月7日 (火) 18:30～20:00	PC 室	那覇国祭バザーについて	18 名	
那覇国祭 出店	6月18日 (土) 08:00～14:30	セミナー ハウス	那覇国祭 PTA バザー出店 スイーツ	20 名	
類型選択 説明会	7月15日 (金) 18:30～19:30	Zoom	講師:学年主任 新垣辰巳先生 類型選択についての説明後、保護者の 質問に答える時間を設けてくれました	61 名	
委員会	10月6日 (木) 18:30～19:45	小会議室	学年イベント開催について話し合い	11 名	
委員会	11月15日 (火) 18:00～19:45	小会議室	1学年イベントにて贈る商品と購入者の 決定について	15 名	
1 学 年 レ ク 観戦応援	12月2日 (金) 12:45～17:00	体育館	レクの時間を借りて、子ども達へ体や脳 に優しいおやつ、食べ物の情報提供。 果物と味付けいりこをプレゼント	25 名	
アロマスプレ ー製作	2月13日 (月) 18:30～19:45	小会議室	各クラスにプレゼントするアロマスプレー の製作。勉強に集中できる香り、幸せな 気持ちになる香り、深呼吸して自分を整 える香りの3種類をつくりました。	7 名	
	月 日 () 00:00～00:00				

2. 活動の所見・反省・課題・改善点 等

- ・バザー出品物に関しては、もっと精査する必要があったし、総務部との連絡を密にするべきでした。
- ・LINE でのやりとりが難しい。機能を使いこなすスキルが必要だと感じました。
- ・分からないことも多い中で1年間活動してきましたが、協力してくださる方が多いので無理をしない範囲で楽しく活動できたと思っています。

3. 次年度に向けて

声掛けをすると協力してくださる保護者さんが多いので、来年度は懇親会を積極的に計画して、保護者
同士の連携を高めていければと感じています。

PTA 活動報告

部会名

二学年委員会

部会長名

知名定徳

1. 活動報告

活動名称	実施日時	実施場所	活動内容	参加人数	備考
委員会	6月8日 (水) 19:00～20:00	PC室	那覇国祭の参加打合せ	13人	
那覇国祭出店	6月18日 (土) 08:00～14:30	セミナーハウス	那覇国祭での出店 飲み物の販売	15人	
委員会	9月9日 (金) 18:30～19:30	国際会議室	二学年レクについて	8人	
二学年三役会	9月30日 (金) 19:00～21:15	モスバーガー新都心店	二学年レクについて 那覇国の卒業生も講師選定の件で参加	6人	
二学年キャリア教育	10月14日 (金) 14:30～17:00	二学年各教室	卒業生を講師に招いてのキャリア教育講演会	5人	
二学年三役会	11月17日 (木) 20:00～21:30	One or eight	生徒主催のスポーツレクへの差入れの件	8人	
学年レクへのお菓子の差入れ	12月9日 (金) 12:30～15:00	体育館	生徒主催のスポーツレク大会へお菓子の差入れ	3人	
	月日 () 00:00～00:00				

2. 活動の所見・反省・課題・改善点 等

キャリア教育講演会は生徒にも評判が良く、PTA(卒業生とのつながり)にしか出来ない活動だと思う。課題としては、海外で活動している卒業生からも参加したいとの要望があったが、ネット環境の整備や事前準備が出来なかったなどの問題で実現出来なかった。

3. 次年度に向けて

次年度もキャリア教育講演会を実施するのであれば、是非とも海外で活躍している卒業生にも参加して欲しい。

PTA 活動報告

部会名

3学年

部会長名

金城光敬

1. 活動報告

活動名称	実施日時	実施場所	活動内容	参加人数	備考
勝つかレーパーティーセレモニー	9月9日(金) 18:30~19:45	小会議室	(1) セレモニー日程・日時・会場について (2) カツカレー業者の選定 ※今年は3年ぶりの開催ですが、コロナの影響によっては、ZOOMで対応する	10名	
勝つかレーパーティーセレモニー	9月30日(金) 12:00~14:00	体育館 エントランス	・子どもたち351名へ気持ちを込めてお届けしました。 ・業者の豚ホルモン我那覇焼肉店様より、全クラスへ手書きでの激励メッセージカードいただきました。	9名	
キャンディーレイ作り	2月11日(土) 13:00~15:00	PC室	買い出し、キャンディーレイ作り	9名	
キャンディーレイ作り	2月15日(水) 17:30~19:30	PC室	キャンディーレイ作り	8名	
キャンディーレイ作り	2月17日(金) 17:30~19:40	セミナーハウス	キャンディーレイ作り	14名	
キャンディーレイ作り	2月18日(土) 13:00~16:00	セミナーハウス	買い出し、キャンディーレイ作り	16名	
キャンディーレイ作り	2月20日(月) 17:30~19:40	セミナーハウス	キャンディーレイ作り(340個)	13名	

2. 活動の所見・反省・課題・改善点等

・今年度はコロナの影響も少なく無事に開催できた事を感謝致します。始めて豚ホルモン我那覇焼肉店さんにカツカレーを依頼させていただき大盛況でした。みんなが楽しく・笑顔で終えれたことと、準備から片付けまで、皆さんご協力ありがとうございました。(予算約20万) ・キャンディーレイ作成は、お菓子一つ一つをテープで繋いでいく長時間の作業なので、たくさんのお保護者が必要になりました。(予算約9万)残りの1万で、学年主任と担任の先生10名にプレゼントしました。
--

3. 次年度に向けて

・カツカレー開催日をテスト終了後だけではなく、生徒会・先生・保護者役員のメンバーで相談した方がもっと良くなると思います。業者選定も最低でも2社の見積もりを勧めます。 ・キャンディーレイ作成は、1月ごろから取り組んで、お手伝いできる方を呼びかけするとより人数も多く集められて作業日程も短縮できると思います。(結構手作業多いので)

令和4年度 PTA一般会計決算報告書

収入金額 13,295,596 円

支出金額 10,304,824 円

差引金額 2,990,772 円

収入の部

年間（全日・職員）8,400円

令和5年3月31日 締

款 項 目	科目	当初予算額	増・減	決算額	
収入金	9,065,280	145,120	9,210,400	生徒収納金	8,639,900 円
				職員収納金	646,800 円
				収納金(休学生等)返金	-76,300 円
繰越金	4,085,149	0	4,085,149	前年度繰越	
利息・雑収入	40	7	47	利息	
合 計	13,150,469	145,127	13,295,596		

支出の部

款 項 目	科目	当初予算額	補正増減	予算現額	決算額	予算残額	説 明
1	運営費	6,856,890	9,364	6,866,254	5,657,933	1,208,321	
1	活動費	2,010,000	4,364	2,014,364	1,485,824	528,540	
1	1 会議費	100,000		100,000	98,734	1,266	三役会・運営委員会・評議員会
2	2 各部会費	1,510,000	4,364	1,514,364	1,109,090	405,274	各専門部会
①	① 総務部	100,000		100,000	75,902	24,098	PTA総会 評議員オリエンテーション 郡県国祭ハザー
②	② 広報部	250,000	4,364	254,364	254,364	0	PTA新聞発行(2回)
③	③ 環境保健部	150,000		150,000	138,150	11,850	部会・校内美化作業・地域美化清掃等
④	④ 生活指導部	30,000		30,000	1,836	28,164	夜間パトロール・卒業式立哨
⑤	⑤ 進路対策部	150,000		150,000	77,020	72,980	進路講演会 座談会 部会
⑥	⑥ 文化研修部	330,000		330,000	94,570	235,430	史跡巡り 歴史・文化巡り 部会等
⑦	⑦ 学年委員会	500,000		500,000	467,248	32,752	各学年部会等
⑦-1	⑦-1 1学年費	100,000		100,000	69,602	30,398	郡県国祭ハザー アロマスプレー作成生徒配布
⑦-2	⑦-2 2学年費	100,000		100,000	98,599	1,401	キャリア講演会・スポーツお菓子配布
⑦-3	⑦-3 3学年費	300,000		300,000	299,047	953	合格祈願(カッパ)
3	3 交通費	400,000		400,000	278,000	122,000	三役会・運営委員会・評議員会 オリエンテーション・その他交通費
2	事務局費	2,702,000		2,702,000	2,667,087	34,913	
1	1 人件費	2,352,000		2,352,000	2,346,000	6,000	月額PTA会計¥125,000交通費¥5,000 旅費・夏期・冬期手当・監査手当 残業手当
2	2 福利厚生費	350,000		350,000	321,087	28,913	PTA労働保険・雇用保険 社会保険・PTA健康診断
3	3 需用費	220,000		220,000	171,692	48,308	通信費・事務用消耗品・年賀状
4	4 研修費	1,409,720	5,000	1,414,720	889,560	525,160	
1	1 研修費	1,364,720		1,364,720	839,560	525,160	全高P連石川大会 県高P連宮古大会 事務研修会
2	2 奨励金	45,000	5,000	50,000	50,000	0	PTA功労者
5	5 分担金	425,170		425,170	424,770	400	高P連 分担金
6	6 渉外費	90,000		90,000	19,000	71,000	
1	1 渉外費	70,000		70,000	14,000	56,000	県高P連定期総会・会長等研修会 郡県地区会長会・交流会
2	2 慶弔費	20,000		20,000	5,000	15,000	香典料
2	教育奨励費	5,380,000		5,380,000	4,626,371	753,629	
1	1 学校行事費	1,634,000		1,634,000	1,361,327	272,673	入学式・卒業式 学年レク 郡県国祭 その他行事
2	2 補助費	1,566,000		1,566,000	1,342,911	223,089	
1	1 部活動補助費	450,000		450,000	414,662	35,338	部活動補助
2	2 教育充実費	150,000		150,000	34,893	115,107	キャリアパスポートファイル
3	3 図書費	696,000		696,000	623,520	72,480	業務補助員賞金 労災保険
4	4 学級費	270,000		270,000	269,836	164	27クラス×¥10,000
3	3 諸分担金	250,000		250,000	184,214	65,786	各研究団体分担金・会費
4	4 車両維持費	1,200,000		1,200,000	1,187,119	12,881	マイクロバス・ワゴンリース 維持管理費
5	5 探究活動費	730,000		730,000	550,800	179,200	県外大学向け発表会・大阪WWL高校生国際会議
3	雑費	100,000		100,000	20,520	79,480	搬込手数料 プール開き供物代 三科検診放物代
4	予備費	813,579	135,763	949,342	0	949,342	予算が不足している所へ流用
合 計		13,150,469	145,127	13,295,596	10,304,824	2,990,772	

令和4年度 進路指導費収支決算書

自令和4年4月1日至令和5年3月31日

沖縄県立那覇国際高等学校進路ガイダンス部

総収入額	総支出額	差引残額
24,575,210	21,635,970	2,939,240

収入の部

単位:円

項	科 目	総収入額	当初予算額	増▲減	内 訳
1	前年度繰越金	3,638,392	3,638,392	0	前年度よりの繰り越し
2	進路指導費 収納金	20,936,725	20,923,769	12,956	1年生:7,191,120円 2年生:7,191,120円 3年生:6,764,500円 合計=21,146,740円 休学3名36,029円+転学4名90,986円+留学7名83,000円=210,015円払戻 (休学3名、転学9名、留学7名)
3	雑収入	93	70	23	銀行利息等
	合 計	24,575,210	24,562,231	12,979	

支出の部

単位:円

項	科 目	当初予算額	補正増△減	予算現額	総支出額	差引残額	内 訳
1	運 営 費	2,000,000		2,000,000	1,557,197	442,803	交通・通信費、消耗品費、コピー機リース料等
2	印 刷 費	2,700,000		2,700,000	2,196,017	503,983	進路資料、進路のしおり、合格体験記等の製本等
3	講座補助費	13,000,000		13,000,000	12,954,535	45,465	早朝講座費用、放課後講座費等
4	進路資料費	2,500,000		2,500,000	1,843,626	656,374	諸問題集書籍費、受験雑誌、小論文対策資料等
5	諸 謝 礼	70,000		70,000	31,224	38,776	進路講演会講師・合格者体験発表の謝礼等
6	研 修 費	5,000		5,000	3,300	1,700	校内進路研修会実施費
7	調査研究費	100,000		100,000	81,000	19,000	調査研究費等
8	黎明館補助費	405,000		405,000	349,125	55,875	黎明館監督費
9	備 品 費	10,000		10,000	0	10,000	諸備品
10	人 件 費	1,944,866		1,944,866	1,894,974	49,892	進路助手費、労働保険料、福利厚生費
11	雑 費	40,000		40,000	26,272	13,728	振込手数料、両替手数料、来客用お茶代等
12	予 備 費	1,787,365		1,787,365	0	1,787,365	
13	返 金	0		0	698,700	-698,700	剰余金:3年343名+月19名+年4名+月1名=698,700円 剰余金:2年・1年=年2,000円はR5年度収納金と相殺
	合 計	24,562,231	0	24,562,231	21,635,970	2,926,261	

令和4年度 監査報告書

沖縄県立那覇国際高等学校

PTA会長 大西 誠人 殿

会則第22条の規定により、令和4年度のPTA会計監査を本校小会議室において実施しました。

結果は、下記のとおりであることを報告します。

記

1、会計監査対象

- PTA一般会計
- 進路指導費
- 派遣費
- 対外模試
- 課外講座
- 希望者模試
- 税金
- 学校取扱金

2、監査帳簿

- 決算報告書の審査
- 現金出納帳
- 「支出伺書」および証憑書類
- 通帳残高確認

3、結果報告

- (1) 計算記帳は正確で、諸証拠書類の整理も適切であり、現金出納は厳格に実施されていることを確認しました。
- (2) 現金、預金と出納簿残高は符号しており、差し引き残高は琉球銀行那覇新都心支店に預金されていることを確認しました。

上記のとおり相違ありません。

令和 5年 4 月 10 日
沖縄県立那覇国際高等学校PTA

監査員

譜久島 佳世



監査員

金城 康治郎



監査員

島袋 尚樹



P T A会則の改正（案）

1. 改正箇所

第4章 会計 第21条（会計職員等）

現行 本会は会計職員等をおくことができる。

↓

改正 本会に会計職員等をおき、運営委員会の承認のもと、会長が委嘱する。

2. 改正理由

現在、P T A会計職員として、我謝さんを雇用しているが、「置くことができる」という現行の条文では、雇用の根拠と責任の所在が不明なため。

令和5年度PTA役員（案）

	役 職 名	氏 名	備 考
1	顧 問	仲宗根 勝	学校長
2	会 長	前 田 光 智	2年6組保護者
3	副 会 長	知 名 定 徳 新 里 秀 子 黒 木 真 澄 喜 瀬 典 彦	3年7組保護者 2年6組保護者 1年1組保護者 教頭
4	監査委員	名 嘉 章 雄 金 城 光 敬 多和田 真 康	外部監査委託（司法書士） OB（23期学年委員長歴任） 教諭
5	幹 事	佐 事 伊津子 富 村 真	事務長 渉外係

令和5年度 P T A活動方針（案）

1. 基本方針

本会は、本校教育の向上発展を図るため、学校と家庭及び地域社会が一体となって生徒の福祉増進を図り、理想的かつ持続可能な教育環境実現に努力するとともに、会員の親睦と教養を高めることを目指します。

(1) 学校教育活動を理解し、積極的に協力します。

- ・学校教育目標を理解し、具現に取り組みます。
- ・学校行事等の取り組みに協力と支援を行います。
- ・放課後補習、模擬試験等への支援を行います。
- ・教科・課外・行事など教育活動の充実のために支援をします。
- ・P T A事務職員を任用し、本会及び学校の事務処理の連携と円滑化を図ります。

(2) 校内外の教育環境の改善と生徒の生活の指導・支援に取り組みます。

- ・校内外の学習環境の整備と美化活動に取り組みます。
- ・学校行事等での校内巡視及び地域行事での生徒指導に取り組みます。
- ・地域諸団体と連携し、地域美化活動や街頭パトロール等に取り組みます。
- ・生徒の校内外の生活の指導・支援に取り組みます。

(3) 進路と家庭教育の情報の共有を推進します。

- ・類型選択や進路、奨学金などの説明会の開催に取り組み、理解推進を図ります。
- ・県内外の進路情報の取得と共有を推進します。
- ・より良い家庭教育環境の構築・改善に向けた啓発活動にを推進します。

(4) 本会会員の研鑽と会員相互の交流・親睦を図ります。

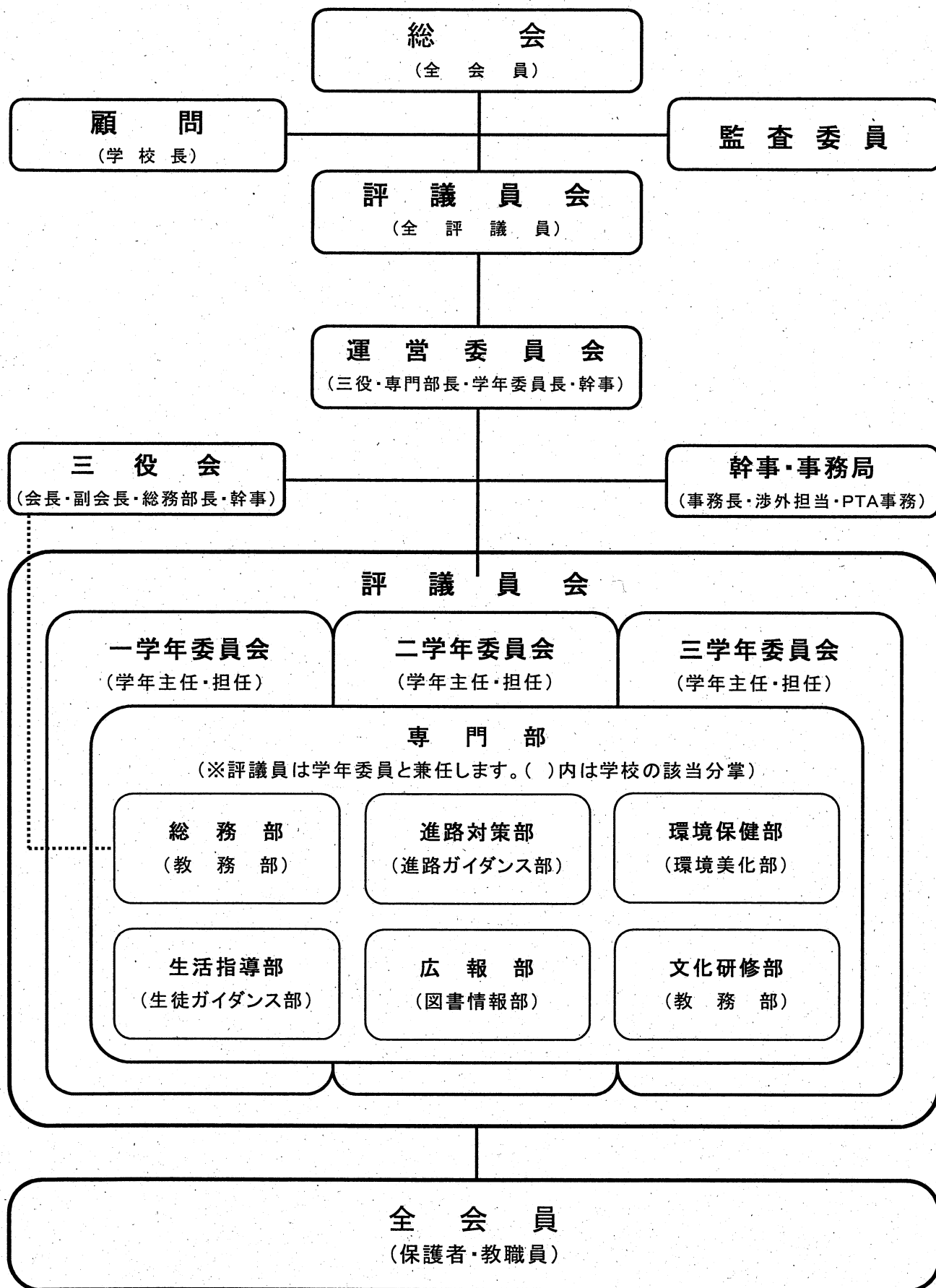
- ・那覇地区・沖縄県・九州ブロック・全国の各高等学校P T A連合会等と連携し、大会や研修会等へ積極的に参加し、研鑽・交流・親睦を図ります。
- ・講演会や講習会、諸行事等を開催し、会員の研鑽・交流・親睦を図ります。
- ・P T A広報誌「天久が原」の発行と学校ホームページのP T Aページの充実に取り組み、本会の活動の共有を図ります。

第4号議案②

令和5年度 年間活動計画（案）

月	PTA事業	高P連（那・県・九・全）	主な学校行事
4	7(金)PTA入会式 13(木)三役会(旧) 20(木)運営委員会(旧)	25(火)那:会長会	7(金)始業式・入学式 27-28(木-金)1年生徒研修会 28(金)2・3年遠足
5	14(日)PTA総会 ()三役会 ()運営委員会・評議員会 オリエンテーション	20(土)県:定期総会 県:安全振興会総会	2(火)新入生歓迎行事 10-12(水-金)中間考査 15(月)PTA総会代休 27-28(土-日)高校総体
6	()三役会 ()運営委員会	7(水)那:定期総会 10(土)県:会長研修会 県:常置委員会 30(金)九:佐賀大会	16(金)体育祭 28-30(水-金)期末考査
7	()三役会 ()運営委員会	15(土)県:広報誌制作研修会 26(水)那:会長会	13(木)学校保健・評議委員会 20-31(木-月)三者面談 20-31(木-月)夏期講座 31(月)1学期終業式
8	※必要に応じ、三役会・運営委員会等	16(水)PTA事務担当者研修会 24-25(木-金)全:宮城大会	28(月)2学期始業式 30(水)盆休
9	()三役会 ()運営委員会	14(土)県:広報誌コンクール発表 20(水)那:会長会	27-29(水-金)中間考査
10	()三役会 ()運営委員会・評議員会	21(土)那:交流会 28-29(土-日)那:てだこまわり巡回	13(金)3学年レク
11	()三役会 ()運営委員会	4(土)県:中頭大会	21-24(火-金)期末考査
12	()三役会 ()運営委員会・役選委員会 17(日)新都心美化清掃活動	12(火)県:業務研修会 13(木)那:会長会	1(金)1学年レク 7(木)学校保健委員会 8(金)2学年レク 15(金)学校評議委員会 25(月)2学期終業式
1	()三役会 ()運営委員会・役選委員会		9(火)3学期始業式 13-14(土-日)大学入試共通テスト 1/31(水)学年末考査
2	()三役会 ()運営委員会・役選委員会	21(水)那:会長会 24(土)県:親子進路研修会	1-2(木-金)学年末考査 15(木)学校保健委員会
3	()三役会 ()運営委員会・評議員会	16(土)県:常置委員会	1(金)卒業式 3-8(日-金)2年海外研修 6-7(水-木)高校入試 15(金)学校評議委員会 21(木)合唱祭 22(金)修了式・離任式 28(木)新入生説明会
4	()PTA入会式 ()三役会 ()運営委員会・評議員会		()始業式・入学式
5	()PTA総会	()県:定期総会	

PTA 組織図 (案)



第5号議案

令和5年度 P T A一般会計予算書(案)

収入の部

科 目	4年度予算額	4年度徴収済額	5年度予算額	増△減	備 考
収 納 金	9,065,280	9,210,400	9,089,220	23,940	1年生360名 2年生356名 3年生346名 職員77名=1,139名 1,139名×¥8,400×0.95=¥9,089,220
繰 越 金	4,085,149	4,085,149	2,990,772	△ 1,094,377	令和4年度より
利息・雑収入	40	47	40	0	預金利息
合 計	13,150,469	13,295,596	12,080,032	△ 1,070,437	

支出の部

款 項 目	科 目	4年度予算額	4年度決算額	5年度予算額	増△減	備 考
1	運 営 費	6,856,890	5,657,933	7,014,390	157,500	
1	活 動 費	2,010,000	1,485,824	2,010,000	0	
	1 会 議 費	100,000	98,734	100,000	0	評議員会×3回(4月・10月・2月) 三役会・運営委員会・選考委員会×1人当たり200円以内の飲食代
	2 各部会費	1,510,000	1,109,090	1,510,000	0	P評議員が活動に使う費用
	① 総 務 部	100,000	75,902	100,000	0	総会 評議員オリエンテーション・三役等 総務部活動費 50,000
	② 広 報 部	250,000	254,364	250,000	0	PTA新聞発行(年2回)
	③ 環境保健部	150,000	138,150	150,000	0	校内美化作業・CGG運動
	④ 生活指導部	30,000	1,836	30,000	0	てだこまつり夜間巡回指導 入学式・卒業式立哨 生徒指導行事
	⑤ 進路対策部	150,000	77,020	150,000	0	進路講演会・各種講演会
	⑥ 文化研修部	330,000	94,570	330,000	0	史跡巡り等 年2回予定
	⑦ 学年委員会	500,000	467,248	500,000	0	1学年費 学年企画・講演会等 100,000 2学年費 学年企画・講演会等 100,000 3学年費 学年企画・講演会等 100,000 激励カーパーティー等 200,000
	3 交通費	400,000	278,000	400,000	0	三役会・運営委員会・評議員会・選考委員会
2	事務局費	2,702,000	2,667,087	3,015,200	313,200	
	1 人 件 費	2,352,000	2,346,000	2,665,200	313,200	PTA会計¥138,600×12ヶ月 通勤手当¥5,000×12ヶ月 PTA会計旅費¥5,000×12ヶ月 夏・冬・満期手当¥150,000×3回 学校取扱金補助手当¥10,000×12ヶ月 残業手当時給¥1,200×150h 役員手当(会長¥30,000副会長¥20,000×3名 総務部長¥20,000)PTA監査¥11,000×2名
	2 福利厚生費	350,000	321,087	350,000	0	PTA労働保険料・社会保険料・健康診断費
3	需用費	220,000	171,692	220,000	0	通信費 事務用消耗品
4	研修費	1,409,720	889,560	1,253,620	△ 156,100	
	1 研 修 費	1,364,720	839,560	1,198,620	△ 166,100	九高P佐賀大会(T2名P3名)6/29～6/30 332,040 全高P宮城大会(T2名P3名)8/23～8/25 725,040 県高P中頭大会(20名)11/4 71,540 上記以外の研修旅費 70,000
	2 奨 励 金	45,000	50,000	55,000	10,000	PTA功労者(¥5,000×予定者数11名)
5	分担金	425,170	424,770	425,570	400	高P連分担金 1,062名×¥400=¥424,800 振手¥770 5/31納付期限
6	渉外費	90,000	19,000	90,000	0	
	1 渉外費	70,000	14,000	70,000	0	高P連総会 那覇地区総会・交流会 PTA会長研修会
	2 慶弔費	20,000	5,000	20,000	0	香典料 弔電
2	教育奨励費	5,380,000	4,626,371	3,190,000	△ 2,190,000	
1	学校行事費	1,634,000	1,361,327	1,244,000	△ 390,000	入学式・卒業式・総体バス代・体育祭・各学年レク
2	補助費	1,566,000	1,342,911	846,000	△ 720,000	
	1 部活動補助費	450,000	414,662	0	△ 450,000	各部活10,000円 生徒会費へ移行
	2 教育充実費	150,000	34,893	150,000	0	生徒指導費
	3 図書費	696,000	623,520	696,000	0	業務補助員賞金『黎明』印刷費
	4 学級費	270,000	269,836	0	△ 270,000	¥10,000×27クラス 生徒会費へ移行
3	諸分担金	250,000	184,214	250,000	0	各研究団体分担金・会費
4	車両維持費	1,200,000	1,187,119	0	△ 1,200,000	マイクロバス/ワゴン 自動車税/保険/車検点検 /修繕その他/ガソリン代 団体取扱金新項目に移行
5	探究活動生徒支援費	730,000	550,800	850,000	120,000	総合的な探究の時間(生徒への支援)
3	雑 費	100,000	20,520	100,000	0	振込手数料・三科検診医師・看護師用飲物代 プール開き供物代
4	予 備 費	813,579	0	1,775,642	962,063	
	合 計	13,150,469	10,304,824	12,080,032	△ 1,070,437	

収入の部

単位:円

項	科 目	4年度予算	4年度徴収額	5年度予算額	増減	内 訳
1	進路指導費	20,923,769	20,936,725	11,975,200	△ 8,948,569	1年生: $1,050 \times 12 \text{ ヶ月} \times 360 \text{ 人} \times 1 = 4,536,000$ 2年生: $[1,050 \times 12 \text{ ヶ月} \times 356 \text{ 人} - 2000 \text{ 円} \times 356 \text{ 人(昨年1年生)}] \times 1 = 3,773,600$ 3年生: $[1,050 \times 12 \text{ ヶ月} \times 346 \text{ 人} - 2000 \text{ 円} \times 347 \text{ 人(昨年2年生)}] \times 1 = 3,665,600$ 合計= 11,975,200 ※前年度よりの繰り越し金2,939,240円の内、(旧2年生347名+旧1年生356名)×2000円=1,406,000円は、令和5年度収納金と相殺。
2	繰越金	3,638,392	3,638,392	2,939,240	△ 699,152	前年度よりの繰り越し
3	雑収入	70	93	70	0	
合 計		24,562,231	24,575,210	14,914,510	△ 9,647,721	

支出の部

単位:円

項	科 目	4年度予算	4年度決算額	5年度予算額	増減	内 訳
1	運 営 費	2,000,000	1,557,197	1,900,000	△ 100,000	交通・通信費、消耗品費、コピー機リース料、Fine システム使用料等、コピー用紙(A4証明書発行用上質紙)
2	印 刷 費	2,700,000	2,196,017	2,600,000	△ 100,000	『飛躍手帳』、『進路のしおり+合格体験記』の製本等、コピー用紙(A4以外)、調査書等窓付き封筒
3	講座補助費	13,000,000	12,954,535	4,000,000	△ 9,000,000	放課後講座費等
4	進路資料費	2,500,000	1,843,626	2,300,000	△ 200,000	諸問題集書籍費、受験雑誌
5	諸 謝 礼	70,000	31,224	40,000	△ 30,000	進路講演会講師・合格体験発表者の謝礼等
6	研 修 費	5,000	3,300	5,000	0	校内進路研修会実施費
7	調査研究費	100,000	81,000	100,000	0	調査研究費等
8	放課後自習 監督補助費	405,000	349,125	320,000	△ 85,000	黎明館放課後監督代
9	備 品 費	10,000	0	10,000	0	諸備品
10	人 件 費	1,944,866	1,894,974	2,036,400	91,534	進路助手費: $124,700 \times 12 \text{ ヶ月} + \text{夏冬賞与} 96,000 + \text{満期手当} 48,000$ $+ \text{旅費} 5,000 \times 12 \text{ ヶ月} + \text{社会保険料} 250,000 + \text{雇用保険料} 20,000 + \text{福利厚生} 16,000 + \text{残業代} 50,000$
11	雑費	40,000	26,272	30,000	△ 10,000	手数料(振込、両替)、その他
12	予 備 費	1,787,365	0	1,573,110	△ 214,255	
13	返金	0	698,700	0	0	剰余金
合 計		24,562,231	21,635,970	14,914,510	△ 9,647,721	

報告事項

令和4年度 選手派遣費決算書

総収入額	総支出額	残額
18,268,742	12,232,948	6,035,794

収入の部

令和5年3月31日 締

	科 目	決 算 額	説 明
1	繰越金	9,082,104	令和3年度繰越金
2	収 納 金	7,637,000	年額7,200円×1,061名+復学生
3	補助金・その他	1,617,360	高体連・高文連補助金 前年度県外大会中止分
4	利息	78	預金利息
5	収 納 金 返 金	-67,800	転学生・留学生・休学生返金
	合 計	18,268,742	

支出の部

	内 訳	金 額	説 明
11	1 男子バレーボール	236,410	協会《登録》県総体 1年生大会 那覇南部1年生・リーグ 中村寛市杯新人シングルス選手権 県総体 県新人 KBC学園杯冬季選手権 全日本選手権県代表決定戦 那覇南部地区リーグ
12	2 女子バレーボール	235,125	協会《登録》第1回・2回那覇南部リーグ 那覇南部1年生 1年生大会 県新人 KBC学園杯冬季選手権 平安杯全九州選手権兼国民体育大会選考会 全日本選手権県代表決定戦 那覇南部地区リーグ
13	3 男子バスケットボール	172,256	協会《登録》県総体 那覇南部新人・1年生・春季 全沖縄選手権 小橋川寛杯争奪選手権 県新人
14	4 女子バスケットボール	237,613	協会《登録》県総体 全沖縄選手権 県新人 小橋川寛杯争奪選手権 那覇南部春季 那覇南部新人
15	5 男子卓球	90,144	
16	6 男子サッカー	362,450	協会《登録》県総体 全国選手権県大会 県新人 那覇南部地区
17	7 女子サッカー	337,864	協会《登録》県総体 琉球ダイハツカップOFA県選手権 県新人
18	8 男子バドミントン	876,026	協会《登録》専門部《運営金》那覇南部春季リーグ 全九州体育大会《大分》2名 JOCジュニアアビリンカップ 全国総体《徳島》2名 那覇南部1年生シングルス・新人シングルス 県総体 県総合シングルス選手権 県新人 那覇南部新人シングルス 県新人選手権 県選抜選手権
19	9 女子バドミントン	493,998	協会《登録》全九州体育大会《大分》1名 全国総体《徳島》1名 那覇南部春季リーグ・1年生 新人シングルス 稲福杯争奪選手権 県総合ダブルス選手権 全日本ジュニア選手権県代表選考会 県総体 仲村寛市杯新人シングルス選手権 県総合シングルス選手権 全九州選抜《佐賀》1名 県新人 県新人ダブルス選手権 那覇南部新人ダブルス 県選抜選手権
20	10 女子ソフトボール	102,910	協会《登録》専門部《運営金》総体 新人シード決定 県新人・那覇南部地区
21	11 なぎなた	181,206	連盟《登録》県総体 県新人 おきでん旗争奪 全国選抜《兵庫》1名
22	12 剣道	47,593	ハビュスカス杯 九州選抜《宮崎》1名
23	13 空手道	720,331	連盟《登録》専門部《活動充実費》総体 全国選抜《東京》11名 夏季 県選手権 県新人 春季 専門部《登録》秩父官賜杯全国選手権《徳島》1名 国民体育大会最終選考会 海邦国体記念記録会 全沖縄ジュニア 学校対校秋季 全国対校選手権南九州地区予選 県新人対校選手権 秋季記録会 JOCジュニアオリンピックカップ《愛媛》1名 全九州新人《佐賀》2名 県総体駅伝《今帰仁》10名 県総体陸上 日本選手権 県新人 春季記録会
24	14 陸上	583,401	協会《登録》1年生 県選手権 九州選抜県予選 県新人 九州選抜県予選 KBC学園杯春季選手権
25	15 男子ハンドボール	214,040	協会《登録》選手権 1年生 県総体 九州選抜県予選 KBC学園杯春季選手権
26	16 女子ハンドボール	293,320	協会《登録》選手権 1年生 県総体 九州選抜県予選 KBC学園杯春季選手権
27	17 男子硬式テニス	4,000	協会《登録》
28	18 女子硬式テニス	39,065	協会《登録》天沼杯・玉友杯 県新人
29	19 水泳	1,060,178	連盟《登録》全九州体育大会《熊本》15名 全国総体《高知》1名 末広杯全九州新人 県総体 県新人
30	20 野球	173,950	連盟《登録》那覇北地区春季強化 5SK 県新人那覇北地区順位決定戦 1年生那覇北地区決定戦 全国選手権県大会 対抗競技 秋季
31	21 女子アーチェリー	539,410	県総体 専門部《登録》全九州体育大会《大分》2名 全国総体高門宮賜牌選手権《香川》1名 県新人 九州新人《長崎》5名 選手権 沖縄県民大会
32	22 体操	4,740	県総体 県新人
33	23 ボクシング同好会	0	
34	24 ダンス	965,105	日本高校選手権スーパーカップ 全日本ダンスフェスティバル《兵庫》10名 ガクアルFESTAダンスコンテスト ストリートダンスコンテスト BABY-G 県ダンスフェスティバル
35	25 吹奏楽	338,292	連盟《登録》吹奏楽祭 吹奏楽コンクール アンサンブルコンテスト 県総文祭
36	26 合唱	606,851	連盟《登録》合唱祭 合唱コンクール 九州合唱コンクール《佐賀》13名 ウォーカルアンサンブルコンテスト
37	27 放送	506,216	NHK杯全国放送コンテスト県大会 NHK杯全国放送コンテスト全国《東京》4名 全国総文祭《東京》3名 全九州総文祭放送部門《佐賀》2名 県総文祭放送部門
38	28 美術	0	
39	29 英語ディベート	30,435	英語ディベート(オンライン) 全国英語ディベート(オンライン)
40	30 軽音	0	
41	31 茶道	8,360	県総文祭茶華道部門
42	32 映画研究	318,888	NHK杯全国放送コンテスト県大会 NHK杯全国放送コンテスト全国《データ審査》県総文祭放送部門 全九州総文祭放送部門《佐賀》6名
43	33 囲碁・将棋	0	
44	34 書道	0	
45	35 クッキング	0	
46	36 生物	0	
47	37 競技かるた	1,115,203	全国選手権県予選 全国小倉百人一首選手権《滋賀》11名 県総文祭小倉百人一首かるた部門 全国総文祭小倉百人一首かるた部門《東京》4名 全九州総文祭小倉百人一首かるた部門《佐賀》8名
48	38 ボランティア	13,680	肝美祭
49	39 文芸	97,754	全国総文祭《東京》2名 全九州総文祭《佐賀》1名
50	40 物理同好会	0	
51	41 クリエイト同好会	0	
52	42 社会研究同好会	0	
53	43 クイズ同好会	0	
54	44 ソフトテニス同好会	62,920	連盟《登録》県総体 NTT西日本杯 県新人
55	45 写真同好会	5,800	県総文祭 写真コンテスト
56	46 その他	1,157,414	運動部:総体 音楽:器楽管弦楽:全国総文祭《東京》15名 音楽:音楽コンテスト 国語:総文祭弁論部門 英語:英語弁論美術・国語:書道:全琉図画作文書道コンクール 中国語:中国語発表 音楽:県総文祭 国際:カクハシプロジェクト《ハワイ州オアフ島》9名 国語:全九州総文祭弁論部門《佐賀》1名
	合 計	12,232,948	

令和4年度「学校関係団体費・学校取扱金」最終決算一覧表

令和5年3月31日

		1年	2年	3年	繰越金	利息等	その他	収納金	合計	支出	残	備考
学校関係団体費	1 PTA会費	8,400	8,400	8,400	4,085,149	47	0	9,210,400	13,295,596	10,304,824	2,990,772	次年度繰越
	2 進路指導	19,920	19,920	19,920	3,638,392	93	0	20,936,725	24,575,210	21,635,970	2,939,240	次年度繰越
	3 派遣費	7,200	7,200	7,200	7,569,200	78	1,617,360	9,082,104	18,268,742	12,232,948	6,035,794	次年度繰越
	4 同窓会費	0	0	1,000	3,844,841	34	0	340,000	4,184,875	12,812	4,172,063	次年度繰越
	5 後援会費	0	0	1,000	4,868,320	43	0	340,000	5,208,363	148,880	5,059,483	次年度繰越
	6 対外模試	18,730	22,920	28,130	218,711	79	0	24,388,540	24,607,330	23,897,855	709,475	次年度繰越
	7 スタディサプリ	6,120	6,120	6,120	0	0	0	6,503,660	6,503,660	6,503,660	0	決算済
学校取扱金	1 高体連会費	800	800	800	0	0	0	848,000	848,000	848,000	0	決算済
	2 高文連会費	800	800	800	0	0	0	848,000	848,000	848,000	0	決算済
	3 安全振興会費	720	720	720	0	0	0	760,253	760,253	760,253	0	決算済
	4 災害共済掛金	860	860	860	0	0	0	912,460	912,460	910,740	1,720	次年度繰越
	5 生徒会費	1,700	1,700	1,700	79,773	4	29,050	1,794,350	1,903,177	1,715,065	188,112	次年度繰越
	6 生徒身分証明用写真代	350	350	350	0	0	0	371,350	371,350	371,350	0	決算済
	7 SERAPLUS(心理テスト)	330	330	330	0	0	0	343,860	343,860	343,860	0	決算済
	8 芸術鑑賞費(学校行事)	1,000	1,000	1,000	126,006	9	0	986,000	1,112,015	991,262	120,753	次年度繰越
	9 地歴公民科研修費	240	0	0	0	0	0	81,120	81,120	81,120	0	決算済
	10 理系フィールドワーク	2,430	0	0	0	3	0	874,800	874,803	874,803	0	決算済
	11 体力テスト	210	210	210	0	0	0	221,760	221,760	221,760	0	決算済
	12 芸術科教材費(書道)	2,500	0	0	0	0	0	237,500	237,500	237,442	58	次年度繰越
	13 芸術科教材費(音楽)	2,500	0	0	3,992	0	0	390,000	393,992	391,948	2,044	次年度繰越
	14 芸術科教材費(美術)	2,500	0	0	869	0	0	275,000	275,869	275,869	0	決算済
	15 1年修了記念写真	480	0	0	0	0	0	171,840	171,840	171,840	0	決算済
	16 2年修了記念写真	0	480	0	0	0	0	168,480	168,480	168,480	0	決算済
	17 卒業アルバム代	0	0	3,300	0	7	0	1,125,300	1,125,307	1,125,307	0	決算済

学校取扱金検討委員会 委員長 教頭 神村智子



令和5年度 校納金 明細書 (全学年)

沖縄県立那覇国際高等学校

		1 学年 合計	2 学年 合計	3 学年 合計	備 考
学校関係団体費	PTA 会費	8,400	8,400	8,400	月額 700円
	進路指導費	12,600	10,600	10,600	月額 1,050円 2・3年は前年度の返金分2,000円を減額しています。
	派遣費	8,400	8,400	8,400	月額 700円
	対外模試受験料	19,450	23,850	29,200	必修模試
	同窓会費			1,000	
	後援会費			1,000	
	スタディーサポート	6,160	6,160	6,160	
	車両維持費	1,800	1,800	1,800	令和5年度新項目
	高体連会費	800	800	800	沖縄県高等学校体育連盟
	高文連会費	700	700	700	沖縄県高等学校文化連盟
学校取扱金	安全振興会費	720	720	720	安全振興会費
	災害共済掛金	860	860	860	日本スポーツ振興センター
	生徒会費	2,400	2,400	2,400	
	芸術鑑賞費	1,000	1,000	1,000	
	体力テスト	210	210	210	
	代写写真	350	350	350	
	代写記念写真	600	600		
	SERAPLUS	330	330	330	生徒指導資料
	理科野外実習費	2,550			バス賃
	家庭科実習費		2,000		
	家庭クラブ会費		180		
	地歴公民研修費	240			
	キャリアパスポート用ファイル	120			
	芸術科教材費(音楽・美術・書道)	2,500			
	卒業アルバム			3,200	
	合計	70,190	69,360	77,130	

資 料

令和5年度職員一覧

令和5年4月17日現在

	校長	教頭	事務長	教諭	養護教諭	実習助手	事務等	司書	用務員	A L T	非常勤	校医等	P T A	計
男	1	1		35			2		1		4	3		47
女		1	1	29	2	2	3	1	2	1	4	1	2	49
計	1	2	1	64	2	2	5	1	3	1	8	4	2	96

職名	氏名	教科	校務分掌	職名	氏名	教科	校務分掌
校長	仲宗根 勝			教諭	石嶺 スーザン	保健体育	環境保健部
教頭	神村 智子	職務代理		〃	伊佐義史／上間駿	〃	教務部
〃	喜瀬 典彦			〃	宮里 清	〃	生徒ガイダンス部
事務長	佐事 伊津子			〃	村田 理世子	〃	2学年担任
教諭	與儀 牧子	国語	進路ガイダンス部	〃	我如古 ちこの	音楽	1学年担任
〃	上原 瞬	〃	教務部	〃	平良 眞弥	家庭	2学年担任
〃	山崎 太志	〃	1学年担任	〃	神里 涼子	英語	国際科
〃	知名 定政	〃	1学年担任	〃	川端 司	〃	進路ガイダンス部
〃	諸見里 安詩	〃	2学年担任	〃	宮良 巳由紀	〃	2学年担任
〃	知念 真紀子	〃	3学年担任	〃	安里 盛孝	〃	進路ガイダンス部
〃	石塚 和香菜	〃	進路ガイダンス部	〃	入江 真美	〃	2学年担任
〃	比嘉 和美	〃	進路ガイダンス部（産休補充）	〃	下地 五月	〃	3学年担任
〃	城間 萌	〃	進路ガイダンス部（臨任）	〃	比嘉 かやの	〃	国際科主任
〃	多和田真紀／赤嶺樹	〃	図書情報部（臨任）	〃	新垣 辰巳	〃	2学年主任
〃	大川 圭子	地歴公民	環境保健部	〃	知念 朋美	〃	1学年担任
〃	具志堅 加奈	〃	2学年担任	〃	山田 智亮	〃	生徒ガイダンス部
〃	照喜名 剛	〃	1学年担任（産休補充）	〃	亀谷 純	〃	2学年担任
〃	吉田 博子	〃	3学年担任	〃	高原 寿仁	〃	3学年担任
〃	山田 義尚	〃	進路ガイダンス部主任	〃	宮城 みどり	〃	環境保健部
〃	當 銘 研	〃	環境保健部主任	〃	長堂 忠司	情報	図書情報部
〃	町田 宗毅	〃	1学年主任	養護教諭	金城 由起子		環境保健部
〃	与儀 愛	〃	教務部	〃	下地 渚		環境保健部
〃	富永 元	〃	3学年担任	実習助手	高良 美由紀		教務部
〃	金城 洋子	数学	生徒ガイダンス部主任	〃	宮城 美紀		環境保健部
〃	比嘉 義一郎	〃	3学年担任	A L T	Ossia O'Neil	英語	
〃	富村 真	〃	教務部	事務主査	安里 知子	歳出・施設	事務部
〃	島袋 尚樹	〃	教務部	〃	宜保 なおみ	庶務・旅費	事務部
〃	平安名 薫	〃	進路ガイダンス部	主任	中村 圭児	給与・人事	事務部
〃	山口 勇一	〃	3学年主任	〃	川満 正人	歳入・支援事業	事務部
〃	多和田 真康	〃	教務部	事務主事	宮國 由美子	図書司書	図書情報部（司書）
〃	千葉 美貴	〃	教務部	用務員	宜志富 紹市		現業部
〃	岸本 亘史	〃	図書情報部	〃	波平 ゆかり		現業部（部分休業）
〃	玉城 佑	〃	1学年担任	〃	久田 徳子		現業部（任期付短期時間）
〃	中村 千草	〃	進路ガイダンス部	事務補助	奥田 安美	会計年度任用職員	事務部
〃	上原 康	〃	2学年担任（臨任）	非常勤	普天間 香奈	地歴公民	
〃	山内 涼子	理科	3学年担任	〃	照喜名 実	数学	
〃	濱元 良人	〃	教務部主任	〃	吉田 つぐみ	美術	
〃	呉屋 士郎	〃	3学年担任	〃	仲井間 憲彰	書道	
〃	宮城 真二	〃	生徒ガイダンス部	〃	ガブリエラ 国吉	スペイン語	
〃	高嶺 朝一郎	〃	3学年担任	〃	大湾 宗定	フランス語	
〃	与儀 由美子	〃	教務部	〃	史之悦子	中国語	
〃	與那嶺 由紀子	〃	生徒ガイダンス部	〃	Stephen Chan	英語	
〃	賀数 基市	〃	図書情報部主任	産業医	稲福 徹也		
〃	宮田 摩耶	〃	1学年担任	学校医	大見 洋二		
〃	知名 勝紀	〃	進路ガイダンス部	歯科医	金城 康夫		
〃	知念 幸子	〃	2学年担任	薬剤師	高尾 勝子		
〃	安谷屋 仁	保健体育	1学年担任	PTA事務	我謝 綾乃		事務部
〃	大城 珠江	〃	生徒ガイダンス部	〃	森田 めぐみ		進路ガイダンス部

令和5年度入試(23期生) 進路別合格数一覧 3月31日現在

国公立大学	182
大学・短大名	人数
北海道大	3
北教大旭川校	1
東北大	2
茨城大	1
筑波大	2
埼玉大	6
千葉大	5
電気通信大	1
東京外大	2
東京学芸大	1
東京農工大	1
一橋大	1
横浜国立大	3
新潟大	1
山梨大	1
信州大	1
静岡大	1
三重大	1
京都教育大	1
大阪大	6
神戸大	2
和歌山大	1
広島大	1
徳島大	2
九州大	2
九州工大	1
福岡教育大	2
佐賀大	2
長崎大	11
熊本大	4
大分大	1
鹿児島大	2
琉球大	78
釧路公立大	1
青森公立大	1
高崎経大	1
東京都立大	5
川崎市立看護大	1
横浜市立大	3
公立小松大	1
都留文科大	2
名古屋市立大	1
滋賀県立大	1
神戸市外大	1
広島市立大	1
北九州市立大	2
沖縄県立看護大	7
名桜大	3
沖縄県立芸大	1

県外私立大学	171
大学名	人数
北海道医療大	1
国際医療福祉大	2
獨協大	1
明海大	1
目白大	1
神田外語大	3
青山学院大	2
亜細亜大	1
桜美林大	1
学習院大	2
慶応大	3
国学院大	2
国際基督教大	1
駒澤大	1
順天堂大	1
上智大	4
成蹊大	1
成城大	1
専修大	7
創価大	1
大東文化大	1
拓殖大	1
中央大	14
津田塾大	2
東海大	2
東京家政大	1
東京経大	1
東京薬大	2
東京理大	1
東洋大	3
日本歯大	1
日赤看護大	1
法政大	10
武蔵野大	5
明治大	9
明治学院大	1
立教大	2
早稲田大	4
神奈川大	7
関東学院大	1
朝日大	1
中京大	1
東海学園大	1
名古屋外大	1
京都産業大	3
京都橘大	1
京都光華女子大	1
同志社大	3
ノートルダム大	1
立命館大	8
龍谷大	2
追手門学院大	1
大阪産大	1
関西大	2
関西外大	2
近畿大	6
摂南大	1
大手前大	1
関西学院大	4

甲南大	1
武庫川女子大	1
天理大	1
奈良大	1
福山大	1
安田女子大	1
九州産大	2
西南学院大	3
福岡大	8
日赤九州看護大	1
純真学園大	1
福岡国際医福大	1
長崎国際大	2

県内私立大学	19
大学名	人数
沖縄大	4
沖縄国際大	14
沖縄キリスト大	1

県外国公立短期大学	1
大学名	人数
三重短	1

県外私立短期大学	2
大学名	人数
帝京大短	1
近畿大短大部	1

大学校	2
大学名	人数
防衛医科大学校	2

県外専門学校	6
学校名	人数
神奈川衛生学園専門学校	1
横須賀市立看護専門学校	1
NIC東京校	1
ヒューマン国際大学機構	1
東京ビジュアルアーツ専門学校	1
大阪ECO動物海洋専門学校	1

県内専門学校	3
学校名	人数
B'mode ビューティーモードカレッジ	1
沖縄専門学校ペットワールド	1
那覇造形美術学院	1

海外の大学・留学	2
大学名	人数
慶北大	1
Douglas College	1

1人の人が同一大学の複数の学部・学科に合格した場合は、1件とカウントしている。

	生徒	令和4年度学校評価生徒アンケート	よくあて はまる… 4	ややあて はまる… 3	あまりあ てはまら ない…2	まったくあ てはまら ない…1	平均	評価
教務		本校の教育課程(類型制・選択科目制)は、私たちの興味関心、進路に応じて適切に編成されている。	31.3	56.7	10.9	1.2	3.2	A
		「総合的な探究の時間」の学習は、自分にとっての課題に気づいたり、物事を深く考えたりすることができ、各教科の学習へのいい影響となっている。	25.3	48.4	22.4	3.9	3.0	B
進路		学校は、模擬試験の結果をふりかえらせたり、次の目標設定を行わせることにより、私たちの自学する力を育成している。	43.1	49.1	6.7	1.2	3.4	A
		学校は、飛躍手帳を活用し、振り返りを習慣化させることにより、私たちの自己管理能力を育成している。	24.2	42.3	28.6	4.8	2.9	B
		学校は、模擬試験の結果分析や学習支援ソフト(ステディサブリ)等を活用し、私たちに合った学びを提供している。	41.9	47.2	9.4	1.4	3.3	A
		学校は、文理選択や受験科目に基づいた科目選択、進路講演会等での学習を通して、私たちの自分の生き方(キャリア)を考える力を育成している。	35.8	53.5	8.8	1.8	3.2	A
生徒指導		学校は、みんなが気持ちよく学校生活を送れるよう、服装・礼儀・マナー指導を通し、私たちの規範意識を高めている。	38.2	49.2	10.3	2.4	3.2	A
		学校は、動意指導を始めとする生活指導を行い、私たちが学習に集中できる環境をつくっている。	38.8	49.2	9.6	2.4	3.3	A
		学校は、スマホ等マナー指導に力を入れ、私たちのSNSによるいじめ等問題行動の早期発見と解決に努めている。	33.4	48.5	14.5	3.7	3.1	B
1学年 (対象学年のみ 回答)		学校は、起床・学習・就寝時間の固定を促し、私たちの正しく生活する実践力を育成している。	32.3	41.9	22.0	3.7	3.0	B
		学校は、主体的・対話的で深い学びを通し、私たちが主体的に授業に参加する態度を育成している。	42.8	49.1	7.9	0.3	3.4	A
		学校は、将来の職業を見据えた文理選択の機会を通し、私たちの主体的にキャリアプランを考える力を育成している。	43.8	47.3	7.9	1.0	3.3	A
		学校は、学級活動・学校行事を通し、私たちの適切な人間関係を築く力を育成している。	54.1	42.0	3.8	0.0	3.5	A
		学校は、三者面談等を通して保護者と連携して私の学校での生活やこれからのことについて一緒に考えてくれている。	41.7	49.7	8.0	0.6	3.3	A
2学年 (対象学年のみ 回答)		学校は、凡事徹底(時間厳守、あいさつ、返事、身なり、整理整頓等)を通して、私たちの自己管理能力を高めている。	31.7	57.5	9.7	1.2	3.2	A
		学校は、「主体的・対話的で深い学び」による授業を通して、私たちの主体的に学習に取り組む「向学心や探究心」を育成している。	24.2	57.7	14.2	3.8	3.0	B
		学校は、進路ガイダンス部との連携して、私たちの主体的な進路選択する力を育成している。	26.3	61.8	10.4	1.5	3.1	B
		学校は、学校行事やホームルーム活動の充実を図り、私たちの自主的な企画力や、実践的に運営できる力を育成している。	40.2	50.6	7.7	1.5	3.3	A
		学校は、積極的な学校の情報発信に努め、保護者と連携を図り、私たちの学校での様子を伝えている。	26.6	57.5	13.9	1.9	3.1	B
3学年 (対象学年のみ 回答)		学校は、凡事徹底を実践し、私たちの自己管理能力を育成している。	33.3	58.1	6.6	2.0	3.2	A
		学校は、「主体的・対話的で深い学び」による授業改善を通して、私たちの主体的に学習に取り組む自走力を育成している。	33.5	53.5	12.0	1.0	3.2	A
		学校は、目的意識を持って日々の学校生活を送ることを通して、私たちの「主体的に自ら進路を選択・決定できる力」を育成している。	35.8	52.7	9.0	2.5	3.2	A
		学校は、学校行事やホームルーム活動の充実を図り、私たちの健全な生活態度を育成している。	41.2	49.2	7.5	2.0	3.3	A
		学校は、三者面談等を通して保護者と連携して私の学校での生活やこれからのことについて一緒に考えてくれている。	38.4	51.0	8.1	2.5	3.3	A
国際科 (対象学科のみ 回答)		学校は、英語を通じて、事実や意見などを多様な観点から考察する活動を通して、私たちの伝える力を育成している。	33.0	39.2	18.6	9.3	3.0	B
		学校は、異文化理解を深める学習活動を通して、私たちの「異なる文化をもつ人々と積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度」を育成している。	28.4	45.5	17.0	9.1	2.9	B
		学校は、第2外国語の学習を通して、私たちの「外国事情についての理解する力」を育成している。	25.0	47.6	16.7	10.7	2.9	B
		学校は、CALL教室などを有効利用し、ICTの積極的活用を図ることで、私たちのコミュニケーション能力を育成している。	24.4	43.3	24.4	7.8	2.9	B
環境保健		学校は、私たちの健康面・安全面の対応をしっかり行っている。	45.1	44.5	8.4	2.0	3.3	A
		学校は、私たちの学習環境の整備・充実を図っている。	42.0	40.6	14.2	3.2	3.2	A
		学校は、校内の緑化及び美化を推進している。	35.7	51.3	11.3	1.7	3.2	A
		学校は、私たちの悩みや相談に応じる体制が整っている。	29.6	52.2	15.5	2.7	3.1	B
		学校は、「見やすさ」や「聞きやすさ」など私たちの特性に応じた配慮を取り入れている。	27.6	49.7	19.8	2.9	3.0	B
図書情報		学校図書館は、読書・学習活動等でよく利用できる体制が整っている。	59.1	36.5	3.6	0.8	3.5	A
		図書委員会は、活発に活動している。	40.5	44.7	13.0	1.7	3.2	A
		学校は、ICT機器が整備され、私たちが授業等で利活用しやすい環境となっている。	38.8	40.5	16.7	4.0	3.2	B
人権		学校は、講演会やHRでの資料配付等を通して、私たちの人権意識の高揚を図っている。	35.7	51.7	10.8	1.7	3.2	A
		学校は、職員や部活動指導者等による、生徒への体罰及び恫喝、人格を否定するなどの不適切な指導について、迅速に把握する体制をとっている。	39.9	46.7	10.8	2.7	3.2	A
学習		学校は、教科学習をする上で十分に授業時数を確保している。	52.5	38.3	8.2	0.9	3.4	A
		学校は、各教科の年間指導計画や成績評価の方法について私たちに説明している。	45.7	43.6	9.4	1.2	3.3	A
		学校は、授業内容をわかりやすく工夫し、私たちの学習に関する質問や相談に丁寧に応えている。	40.4	48.2	10.2	1.2	3.3	A
		学校は、日々課題や宿題等により、私たちの自学自習の力を育成している。	41.0	46.2	10.0	2.8	3.3	A

保護者 令和4年度学校評価保護者アンケート		よくあてはまる…4	ややあてはまる…3	あまりあてはまらない…2	まったくあてはまらない…1	平均	評価
教務	本校の教育課程(類型制・選択科目制)は、子どもの興味関心、進路に応じて適切に編成されている。	35.5	57.4	5.3	1.8	3.3	A
	「総合的な探究の時間」の学習は、自分にとっての課題に気づいたり、物事を深く考えたりすることができ、各教科の学習へのいい影響となっている。	29.6	53.3	14.8	2.4	3.1	B
進路	学校は、模擬試験の結果をふりかえらせたり、次の目標設定を行わせることにより、子どもの自学する力を育成している。	43.8	46.7	7.1	2.4	3.3	A
	学校は、飛躍手帳を活用し、振り返りを習慣化させることにより、子どもの自己管理能力を育成している。	35.7	42.9	17.9	3.6	3.1	B
	学校は、模擬試験の結果分析や学習支援ソフト(ステディサブリ)等を活用し、子どもに合った学びを提供している。	35.1	58.3	4.8	1.8	3.3	A
	学校は、文理選択や受験科目に基づいた科目選択、進路講演会等での学習を通して、子どもの自分の生き方(キャリア)を考える力を育成している。	32.1	55.4	10.1	2.4	3.2	A
生徒指導	学校は、みんなが気持ちよく学校生活を送れるよう、服装・礼儀マナー指導を通し、子どもの規範意識を高めている。	40.5	53.6	4.8	1.2	3.3	A
	学校は、動意指導を始めとする生活指導を行い、子どもが学習に集中できる環境をつくっている。	37.1	53.3	8.4	1.2	3.3	A
	学校は、スマホ等マナー指導に力を入れ、子どものSNSによるいじめ等問題行動の早期発見と解決に努めている。	26.9	66.5	6.0	0.6	3.2	A
1学年 (対象学年のみ回答)	学校は、起床・学習・就寝時間の固定を促し、子どもの正しく生活する実践力を育成している。	33.8	48.7	15.6	2.6	3.1	B
	学校は、主体的・対話的で深い学びを通し、子どもが主体的に授業に参加する態度を育成している。	43.8	45.2	8.2	2.7	3.3	A
	学校は、将来の職業を見据えた文理選択の機会を通し、子どもの主体的にキャリアプランを考える力を育成している。	36.1	51.6	11.1	1.4	3.2	A
	学校は、学級活動・学校行事を通し、子どもの適切な人間関係を築く力を育成している。	41.7	51.4	5.6	1.4	3.3	A
	学校は、三者面談等を通して保護者と連携して私の学校での生活やこれからのことについて一緒に考えてくれている。	40.3	48.6	11.1	0.0	3.3	A
2学年 (対象学年のみ回答)	学校は、凡事徹底(時間厳守、あいさつ、返事、身なり、整理整頓等)を通して、子どもの自己管理能力を高めている。	23.2	66.1	10.7	0.0	3.1	B
	学校は、「主体的・対話的で深い学び」による授業を通して、子どもの主体的に学習に取り組む「向学心や探究心」を育成している。	30.2	62.3	7.5	0.0	3.2	A
	学校は、進路ガイダンス部との連携して、子どもの主体的な進路選択する力を育成している。	32.1	54.7	13.2	0.0	3.2	A
	学校は、学校行事やホームルーム活動の充実を図り、子どもの自主的な企画力や、実践的に運営できる力を育成している。	34.0	52.8	13.2	0.0	3.2	A
	学校は、積極的な学校の情報発信に努め、保護者と連携を図り、子どもの学校での様子を伝えている。	35.8	43.4	20.8	0.0	3.2	A
3学年 (対象学年のみ回答)	学校は、凡事徹底を実践し、子どもの自己管理能力を育成している。	43.6	51.3	2.6	2.6	3.4	A
	学校は、「主体的・対話的で深い学び」による授業改善を通して、子どもの主体的に学習に取り組む自走力を育成している。	50.0	42.1	5.3	2.6	3.4	A
	学校は、目的意識を持って日々の学校生活を送ることを通して、子どもの「主体的に自ら進路を選択・決定できる力」を育成している。	50.0	39.5	7.9	2.6	3.4	A
	学校は、学校行事やホームルーム活動の充実を図り、子どもの健全な生活態度を育成している。	42.1	47.4	7.9	2.6	3.3	A
	学校は、三者面談等を通して保護者と連携して私の学校での生活やこれからのことについて一緒に考えてくれている。	47.4	36.8	10.5	5.3	3.3	A
国際科 (対象学科のみ回答)	学校は、英語を通じて、事実や意見などを多様な観点から考察する活動を通して、子どもの伝える力を育成している。	45.8	47.7	8.3	4.2	3.3	A
	学校は、異文化理解を深める学習活動を通して、子どもの「異なる文化をもつ人々と積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度」を育成している。	38.1	38.1	14.3	9.5	3.1	B
	学校は、第2外国語の学習を通して、子どもの「外国事情についての理解する力」を育成している。	36.8	47.4	5.3	10.5	3.1	B
	学校は、CALL教室などを有効利用し、ICTの積極的な活用を図ることで、子どものコミュニケーション能力を育成している。	35.0	40.0	20.0	5.0	3.1	B
環境保健	学校は、子どもの健康面・安全面の対応をしっかりと行っている。	34.0	56.6	7.5	1.9	3.2	A
	学校は、子どもの学習環境の整備・充実を図っている。	31.3	48.8	15.0	5.0	3.1	B
	学校は、校内の緑化及び美化を推進している。	31.7	57.8	9.9	0.6	3.2	A
	学校は、子どもの悩みや保護者からの教育相談に応じる体制が整っている。	24.5	57.9	15.7	1.9	3.1	B
	学校は、「見やすさ」や「聞きやすさ」など子どもの特性に応じた配慮を取り入れている。	18.1	63.1	16.9	1.9	3.0	B
図書情報	学校図書館は、読書・学習活動等でよく利用できる体制が整っている。	37.5	54.4	7.5	0.6	3.3	A
	図書委員会は、活発に活動している。	21.9	61.9	14.8	1.3	3.1	B
	学校は、ICT機器が整備され、子どもが授業等で利活用しやすい環境となっている。	27.5	54.4	16.3	1.9	3.1	B
人権	学校は、講演会やHRでの資料配付等を通して、子どもの人権意識の高揚を図っている。	32.1	57.9	9.4	0.6	3.2	A
	学校は、職員や部活動指導者等による、生徒への体罰及び恫喝、人格を否定するなどの不適切な指導について、迅速に把握する体制をとっている。	25.9	65.2	8.2	0.6	3.2	A
学習	学校は、教科学習をする上で十分に授業時数を確保している。	45.3	49.7	5.0	0.0	3.4	A
	学校は、各教科の年間指導計画や成績評価の方法について子どもに説明している。	33.5	52.2	13.0	1.2	3.2	A
	学校は、授業内容をわかりやすく工夫し、子どもの学習に関する質問や相談に丁寧に応えている。	26.7	57.8	12.4	3.1	3.1	B
	学校は、日々課題や宿題等により、子どもの自学自習の力を育成している。	32.9	51.6	14.3	1.2	3.2	A

沖縄県立那覇国際高等学校PTA会則

第1章 総則

(名 称)

第1条 本会は、沖縄県立那覇国際高等学校PTAと称し、事務所を沖縄県立那覇国際高等学校内におく。

(目 的)

第2条 本会は、本校教育の向上発展を図るため、学校と家庭及び地域社会が一体となって生徒の福祉増進を図り、理想的な教育環境実現に努力するとともに、会員の親睦と教養を高めることを目的とする。

(会 員)

第3条 本会は、沖縄県立那覇国際高等学校生徒の保護者、教職員並びに本会の目的に賛同する者をもって会員とする。

(事 業)

第4条 本会は第2条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 生徒及び会員の福利厚生に関すること。
- (2) 生徒及び会員の文化、保健体育活動に関すること。
- (3) 教育上必要な環境整備に関すること。
- (4) 生徒の健全育成並びに校外生活の指導に関すること。
- (5) その他、目的達成に必要な事項。

第2章 組織及び会議

(組 織)

第5条 本会に次の組織をおく。

- (1) 総会 (2) 評議員会 (3) 三役会 (4) 運営委員会
- (5) 専門部会 (6) 学年委員会

(総 会)

第6条 総会は、本会における最高議決機関とし、毎年度始めに開く。ただし会長又は評議員会において必要と認めたときは、臨時総会を開くことができる。

- 2 緊急かつやむを得ない場合は、評議員会をもって総会にかえることができる。ただし、この場合、次期総会において報告しなければならない。

第7条 総会は次の各号に掲げる事項を行う。

- (1) 事業の報告と決算の承認 (2) 予算及び計画の承認 (3) 会則の制定及び改廃
- (4) 役員の承認 (5) その他、本会の目的達成上必要な事項の決定
- 2 総会の議決は、出席者の過半数をもっておこなう。

(評議員会)

第8条 評議員は、学級単位で選出された保護者2名以上と、本校校務分掌の主任を充てる。

- 2 評議員の任期は、1年とする。
- 3 評議員は、各専門部に所属し、本会の事業を審議することを任務とする。
- 4 評議員会は、次の各号に掲げる事項を行う。
 - (1) 総会に提出する議案の審議及び決定
 - (2) 会長、副会長及び監査委員の承認
 - (3) 専門部会及び学年委員会から具申された事項の審議及び決定
 - (4) その他必要と認める事項の審議及び決定
- 5 評議員会は、会長又は運営委員会が必要と認めたとき臨時に開くことができる。

(三役会)

第9条 三役会は、会長、副会長、総務部長及び幹事で構成し、随時開催することができる。

- 2 三役会は次の各号に掲げる事項を行う。
 - (1) 運営委員会に提出する議案の作成
 - (2) その他必要と認める事項の審議

(運営委員会)

第10条 運営委員会は正副会長、各専門部・各学年の正副長、及び幹事で構成し、随時開くことができる。

- 2 運営委員会は次の各号に掲げる事項を行う。
 - (1) 評議員会に提出する議案の審議
 - (2) その他必要と認める事項の審議

(専門部会)

第11条 専門部会は、部長が必要と認めたとき随時に開くことができる。

- 2 専門部会の組織及び分掌事務は、次のとおりとする。
 - (1) 総 務 部 会務の統括及び予算、決算に関すること。他の専門部会に属しない行事に関すること。
 - (2) 進路対策部 生徒の進学・就職に関する会員の研修及び進路対策に関すること。
 - (3) 環境保健部 学校施設、設備及び環境美化に関すること。
保健体育安全に関すること。会員の福利厚生に関すること。
 - (4) 生活指導部 生徒の健全育成に関すること。
 - (5) 広 報 部 広報活動に関すること。
 - (6) 文化研修部 会員の親睦、文化教養における研修に関すること。
- 3 各専門部に部長、副部長(3名以内)、会計をおく。
- 4 部長及び副部長は当該部に属する委員の互選によって選出する。但し、副部長の1名は本校校務分掌中の当該相当

の係職員を充てる。

(学年委員会)

第12条 学年委員会は各学年の評議員からなり、委員長及び副委員長(3名以内)を評議員の中から互選する。但し、副委員長(3名以内)のうち1名は学校の該当する学年の主任をもってあてる。

(支部)

第13条 地域に支部をおくことができる。

第3章 役員

(役員)

第14条 本会に次の各号に掲げる役員をおく。

- (1) 顧問(校長)……1名 (2) 会長……1名 (3) 副会長……4名(うち1名は本校教頭)
- (4) 監査委員……3名(うち1名は本校職員)
- (5) 各専門部正副部長……部長1名、副部長3名以内(うち1名は担当教諭)
- (6) 学年正副委員長……学年委員長1名、副委員長3名以内(うち1名は担当教諭)
- (7) 幹事……若干名(事務長、PTA担当教諭、その他)

(役員の選出)

第15条 役員の選出方法は次のとおりとする。

- (1) 会長、副会長及び監査委員は選考委員会で選考する。
 - ①選考委員会は、会長が毎年1月までに招集し、委員長は互選する。
 - ②選考委員会の構成は、顧問、会長、副会長(教頭も含む)、渉外担当者及び、各専門部・各学年委員会の運営委員会メンバーをもってあてる。但し、委員の中から会長、副会長の候補者が出た場合、その者は委員の資格を失う。
 - ③選考委員会は、原則として会員の中から会長、副会長、監査委員の候補者を選出し、運営委員会へ報告し、評議員会で決定し、総会で承認を得る。
- (2) 幹事は、本校職員の中から会長が委嘱する。
- (3) 各専門部の正副部長は、当該部員で互選し会長が委嘱する。
- (4) 学年正副委員長は、各学年の委員で互選し会長が委嘱する。

(役員の任務)

第16条 役員の任務は、それぞれ次の各号に掲げるものとする。

- (1) 顧問は、会運営に関する指導及び助言にあたる。
- (2) 会長は、本会を代表し、会務を統括し、会議を招集しその議長となる。
- (3) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。
- (4) 監査委員は、本会の会計を監査し、その結果を総会に報告する。
- (5) 幹事は、会長の命により会務の運営にあたる。
- (6) 部長・学年委員長は、それぞれの専門部・学年委員会の会務の運営にあたる。
- (7) 副部長、副委員長は、長を補佐し、長に事故あるときはその職務を代行する。

(役員の任期)

第17条 役員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 欠員によって就任した役員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 役員が任期満了に伴って離任した場合は、第1項本文の規定にかかわらず後任者の就任まで、その職務を行うものとする。

第4章 会計

(経費)

第18条 本会の経費は、会費及びその他の収入をもってあてる。

(会費)

第19条 会費は、会員1人あたり月700円とする。ただし、必要に応じて他の経費を徴収することができる。

- (1) 兄弟姉妹が在籍する場合は、1人分のみを徴収する。
- (2) 職員が保護者である場合は、保護者としての会費のみを徴収する。

(会計年度)

第20条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(会計職員等)

第21条 本会は会計職員等をおくことができる。

(会計監査)

第22条 本会の会計は、毎年監査を受けるものとする。

(帳簿)

第23条 本会に次の各号に掲げる書類を備える。

- (1) 会則 (2) 議事録 (3) 会員名簿及び役員名簿
- (4) 会計に関する帳簿 (5) PTA沿革誌 (6) その他必要な帳簿

(帳簿の公開)

第24条 本会の会員が必要と認めた場合は、会計に関する諸帳簿を公開しなければならない。

第5章 補則

(会則の改廃)

第25条 本会則は、評議員会の審議を経て、総会の決議により制定及び改廃する。

(細則等)

第26条 本会の運営に関し必要な細則及び諸規程は会則に反しない限りにおいて、評議員の議決を経て定めることができる。ただし、次期総会において報告する。

(附 則)

1. 本会則は平成10年4月8日から施行する。ただし、第20条の規定は平成10年4月1日より適用する。
2. 平成11年3月25日に一部改正し、平成12年4月1日より適用する。
3. 平成13年5月19日に一部改正し、遡及して平成13年4月1日より適用する。
4. 平成17年5月21日に一部改正し、遡及して平成17年4月1日より適用する。
5. 平成18年5月20日に一部改正し、遡及して平成18年4月1日より適用する。
6. 平成26年4月27日に一部改正。
7. 平成29年4月23日に一部改正。
8. 令和2年6月5日に一部改正。
9. 令和3年5月11日に一部改正。

沖縄県立那覇国際高等学校PTA慶弔及び表彰に関する規程

この規程は、那覇国際高等学校PTA会則第26条の規定に基づき、次のとおり必要な事項を定める。

(見舞金)

第1条 本会の会員が火災及び天災にあった場合は見舞金をおくる。

第2条 次の場合は見舞金をおくる。

- (1) 本会の会員及び生徒が死亡した場合。 5000円
- (2) 本会の役員(顧問及び正副会長)の一親等のものが死亡した場合。 3000円

(褒賞)

第3条 本校の校長及び職員として1カ年以上勤務し、本校で退職した場合に記念品をおくる。

第4条 本会の役員として活躍したものは沖縄県高等学校PTA連合会等の功労者として推薦することができる。

(表彰)

第5条 本会の目的遂行に努力し、本会の発展に貢献したものに対して表彰することができる。

第6条 表彰の対象は次の通りとする。

- (1) PTA活動に顕著な功績があり、他の模範として本会の発展に寄与したもの。
- (2) 表彰者選出の基準としては下記を目安とする。
 1. PTA専門部部長、副部長、会計、学年委員会委員長、副委員長、会計、若しくは三役のいずれかを2期以上務め、当該年度末に本校PTA会員資格を失する保護者。
 2. PTA専門部副部長、学年委員会副委員長、若しくは顧問(校長)、副会長(教頭)、幹事(渉外)のいずれかを2期以上務め、当該年度末に本校を離任する教職員。
- (3) その他、表彰に値すると認められる業績あるいは行為のあった個人または団体。

第7条 表彰の決定と実施は次の通りとする。

- (1) 被表彰者は表彰委員会(顧問、正副会長、幹事で構成)で決定する。
- (2) 表彰は、会長名、校長名、または、会長と校長の連名で行う。

第8条 表彰は総会で行うものとする。ただし、必要があるときは臨時に表彰することができる。

(祝金等)

第9条 会長が本校と交流のある社会教育団体等の行事に招かれた場合。 5000円以内

1. この規程は平成10年4月8日より施行する。
2. 平成26年4月27日に一部改正。
3. 令和3年5月11日に一部改正。

沖縄県立那覇国際高等学校PTA旅費規程

この規程は、那覇国際高等学校PTA会則第26条の規定に基づき、PTA役員、会員等が本会目的達成のため、出張する場合の旅費支給に関し、必要な事項を定める。

第1条 本会会員が本会の用務及び諸研修会等に参加する場合、予算の範囲内において旅費を支給する。

第2条 旅費は交通費、日当、宿泊料、参加料等の実費及び渉外費とする。

第3条 下記の研究大会や諸会議等への旅費は次のとおりとする。

- 1 全国高等学校PTA研究大会及び九州地区高等学校PTA研究大会
 - (1) 交通費—
 - (2) 宿泊料— 大会要項に基づく。
 - (3) 参加料—
 - (4) 日 当— 1日 2,400円
- 2 沖縄県高等学校PTA研究大会及びその他の県内研修会等
 - (1) 交通費— 実費支給
 - (2) 宿泊料— 宿泊する場合は実費支給
 - (3) 参加料— 大会要項に基づく
 - (4) 日 当— 1日 2,400円 以内
- 3 校内諸会議 (評議員会、運営委員会、三役会、選考委員会)
交通費— 1000円
- 4 会員または退会者等に、運営上必要な引き継ぎや指導助言を受ける等本会が会議や行事等への参加を要請した場合
交通費— 1000円

附則

1. この規程は、平成13年4月1日から実施する。
2. 平成26年4月27日に一部改正。
3. 平成27年4月23日に一部改正。
4. 令和元年5月11日に一部改正。
5. 令和4年5月7日に一部改正。